

1液反応硬化形シリコン系仕上材 新築(ALC面・PC面・RC面)用・省工程塗装システム

ホルムアルデヒド
放 散 等 級
F☆☆☆☆

ニッペ

ALCワンデートップSi

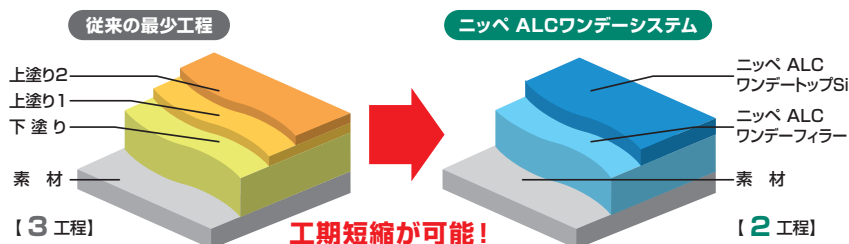
新築(ALC面・PC面・RC面)の塗装に最適な塗装システムです。

特長

- ① 2工程で仕上げることができ、工期の短縮が可能です。
- ② 新築(ALC面・PC面(普通コンクリート)・RC面)への付着性にすぐれています。※
- ③ ALC面の目止めをし、粗面素地を平滑にします。
- ④ 弾性機能があるのでヘアクラックに追従します。
- ⑤ 1液反応硬化形シリコン系塗膜が高い耐久性を実現します。
- ⑥ 低汚染性にすぐれ建物をよごれの付着から守ります。
- ⑦ 防藻・防かび性があり生物汚染を防ぎ美観を守ります。
- ⑧ 水性のため非危険物で取り扱いやすく安全です。

※PC面・RC面は普通コンクリートに限ります。軽量PCやアーキコンクリート、GRC、押し成形板には塗装できませんのでご注意ください。

従来の最少工程との比較



施工見本



▲ニッペALC
ワンデーフィラー

▲ニッペALC
ワンデートップSi

標準塗装仕様 (新築)

■ ロールナーなみがた仕様

工程	塗料名	塗り回数	使用量(kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率(%)	塗装方法
素地調整	ごみ、未硬化セメント粉末、砂じん、油脂分などの付着物をワイヤーブラシ、皮すき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。(含水率10%以下、pH9以下)						
下塗り	ALCワンデーフィラー	1	0.30~0.50	3時間以上	水道水	0~2	ウールローラー
上塗り	ALCワンデートップSi	1	0.80~1.00	—	水道水	0~6	砂骨ローラー

※上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。

※塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間を守ってください。(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります)

■ 適用下地 [新築 (ALCパネル面・PC面 (普通コンクリート)・RC面)]

■ 容量・荷姿

	商品名	容量	色相	つや	希釈剤	希釈率 (%)	使用量 (kg/m ² /回) (塗り面積/缶当たり/1工程)
下塗り	ニッペ ALCワンデーフィラー	20kg	ホワイト ※淡彩	——	水道水	0~2 (ウールローラー)	0.30~0.50 (40~66㎡)
上塗り	ニッペ ALCワンデートップSi	15kg	各 色	つや有り 5分つや有り つや消し	水道水	0~6 (砂骨ローラー)	0.80~1.00 (15~18㎡)

※色によっては調色扱いとなり、材料が割高になったり、納期までにお時間がかかる場合があります。それぞれの地域によって異なりますので、ご注文の際にご確認ください。

■ 施工上の要点及び注意事項 (詳細な内容については、各製品の製品使用説明書などにてご確認ください)

◆ 下塗材および上塗材 (下塗材: ニッペ ALCワンデーフィラー、上塗材: ニッペ ALCワンデートップSi)

1. 絶えず結露が発生するような用途、場所での使用は避けてください。著しい結露が発生する場所では、塗料中の水分が表面に溶出し、粘着剤などとなって析出するおそれがあります。著しい結露が予測される場合は、塗装を避けるか、溶剤系塗料での塗装をおすすめ致します。
2. 蓄熱されやすい建材 (軽量モルタル、ALC、窯業サイディング、発泡ウレタン使用建材など) を使用した「高断熱型外壁」で、旧塗膜が弾性リシン、弾性スタッコ、アクリルトップなどの場合、塗り替え段階ですべてに旧塗膜が剥れていることがあります。そのまま塗装すると剥れがさらに拡大する可能性がありますので、完全に除去してください。また「高断熱型外壁」に塗装する場合は、蓄熱、水分、下地の状態、塗装環境など複数の条件が重なることで、建材の変形、塗膜の剥れ、はく離が生じることがありますので、最寄の営業所などにご相談ください。
3. 塗装場所の気温が5℃未満、もしくは湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
4. PC面・RC面は普通コンクリートに限ります。軽量PCやアーキコンクリート、GRC、押出し成形板には塗装できませんのでご注意ください。
5. PC面・RC面においてエフロレッセンスが発生している場合は、付着性が低下するおそれがありますので、サンドペーパーなどにより除去するか、または溶剤系シーラーを塗付してください。
6. 塗装後、乾燥不十分な状態で降雨結露などがある場合や、低温・高湿度・通風のない場合には、剥れ、はく離、割れ、白化、シミが発生するおそれがありますので、塗装を避けてください。やむを得ず塗装する場合は、強制換気などで湿気を飛ばすようしてください。シミが発生した場合は乾燥後水拭きして除去してください。
7. 乾燥条件によっては塗膜表面に粘着を感じる場合がありますが、時間とともになくなります。
8. 旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害をおこなっておそれがあります。
9. シーリングの上に、劣化、ひび割れなどの損傷がある場合は、打ち直しをしてください。
10. 素地表面のアルカリ度はpH10以下、表面含水率は10%以下 (ケット科学社製CH-2型で測定した場合)、または5%以下 (ケット科学社製Hi500シリーズ: コンクリートレンジで測定した場合) の条件で塗装してください。
11. 表面のごみ、ほこり、エフロレッセンス、レタケなどは除去し、目隠し、ジャンカ、コールドジョイントなどは、樹入リセメントモルタルで平滑にしてください。

◆ 下塗材 (ニッペ ALCワンデーフィラー)

1. ウールローラーで塗装する場合、規定の使用量を確保するために中毛・長毛のローラーを使用してください。
2. 異物を混合しないでください。
3. 機器および道具類の使用後は、そのまま放置しないですぐ水につけ、その後必ず水洗いしてください。塗料が付着したまま放置すると、こびりついて取れなくなります。
4. スプレーノズルの先端は、ときどき水洗いしてください。作業効率の低下および塗りむらの原因になります。
5. 動物のけは、はけが固まったりタタになりやすいので、できるだけナイロンはけをご使用ください。
6. 塗装時および塗装後に密閉しますと乾燥が遅れますので、換気を十分に行ってください。

◆ 上塗材 (ニッペ ALCワンデートップSi)

1. 弾性塗料は塗膜がのびるでクラック追随性を有しますが、地震・台風・軟弱地盤など予想を越えた震動、従来の壁と違った特殊構造 (特殊な力) などにより、本来のクラック追随性を発揮できない場合があります。
2. 塗装後、養生テープはナイフカットして取り除いてください。
3. つや調整品では、塗り継ぎや補修でつやむらが出やすいので、面を切って通して塗装してください。
4. 過剰希釈をすと本来のつやが発現しないおそれがありますので、規定の希釈量をまもってください。
5. つや調整品は被塗物の形状、素地の状態、膜厚、色相、塗り重ね乾燥時間などにより、実際のつやと若干違って見える場合がありますので、事前に試し塗りをして確認してください。
6. つや調整品は、使用中にも塗料液が分離しやすい場合がありますので、適宜かくはんしながらご使用ください。
7. 防藻・防かび効果は、繁殖を抑制するものです。すでに繁殖している場合は、下地処理として除去および殺菌処理をしてから塗装してください。
8. 被塗物の構造、部位、塗装仕上げ形状、環境条件などの影響で、本来の低汚染機能が発現されない場合があります。著しい汚染が発生しそうな箇所には、状況に応じてニッペクリスタコートオーバーコート剤として塗ることによって汚染を軽減することができます。
9. 色相によっては降雨、結露によってぬれ色になる場合がありますが、乾燥すると元に戻ります。
10. 乾燥後の塗膜に付いた汚れは、シンナーなどの溶剤では拭かず、せっけん水で洗浄してください。
11. 反応硬化タイプの塗料のため、使用後ははけなどはできるだけ早く水で洗浄してください。固まった場合は、すみやかにラッカーシンナーで洗浄してください。
12. 既存塗膜のはく離箇所は、既存塗膜の塗装仕様でパターン合わせを行ってください。

■ 安全衛生上の注意事項 ニッペ ALCワンデートップSi ホワイト

1. 本来の用途以外に使用しないでください。
2. 使用前に取扱説明書入手してください。
3. すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。
4. 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないでください。
5. 取扱後は、手洗いおよびうがいを十分にしてください。
6. この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。
7. 屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。
8. 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用してください。
9. 気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けてください。
10. 口をすすいでください。
11. 容器からこぼれた時は、砂などを散布した後処理してください。
12. 吸入した場合気分が悪い時は、医師に連絡してください。

■ 横倒禁止

13. 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
14. ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当を受けてください。
15. 施設にて保管してください。
16. 直射日光や水濡れは厳禁です。
17. 塗料等の缶の積み重ねは3段までとしてください。
18. 内容物/容器を国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
19. 容器は、つり上げないでください。やむを得ずつり上げる時には、適切なつり具で、垂直に持ち上げ、落下に十分注意してください。(荷重になると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。)
20. 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。
21. 容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

警告		危険有害性情報
----	--	---------

吸入すると有害/発がんのおそれの疑い/臓器の障害のおそれ (単回ばく露)
/ 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

日本ペイント株式会社

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 北海道支店 ☎ 011-370-3101 | 近畿支店 ☎ 06-6455-9608 |
| 東北支店 ☎ 022-232-6712 | 中国支店 ☎ 082-281-2180 |
| 関東支店 ☎ 03-5479-3614 | 四国支店 ☎ 0877-56-2346 |
| 北関東信越支店 ☎ 03-5479-3614 | 九州支店 ☎ 092-751-9861 |
| 中部支店 ☎ 052-461-1960 | |

- 本カタログの内容については予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
- ©Copyright 2021 NIPPON PAINT Co., Ltd. All rights reserved.
- 日本ペイントホームページ <http://www.nipponpaint.co.jp/>

カタログNo.
NP-Z031

AA210608T
2021年6月現在